

【学習の導入】二分

T 読んでみた人いますか？

C （何人かの児童が挙手）

T 読まない人も心配ないです。

【読む】八分

T 今日また読んでもらいます。昨日のように読む人は立ってゆっくり読んでください。聞く人は昨日のようにしっかりと本を持ってください。鉛筆はノートに挟んでください。他の筆入れとかは片付けてください。

C （九人が音読をする）

【とく】十一分

T 本を静かに置く。今日の人もゆっくり大きな声で読んでくれた。

T 昨日の勉強を思い出すよ。（黒板にタッピングバーの絵を書いて）これ何だか分かる？

C タッピングバー。

T よかった、分かってくれて。どういう障害のある場合に使うの？

C 目に障害がある。

T 何という障害？

C 視覚障害。

T 目に障害がある人、水泳のどんなときに使うの？

C ゴールに近付いてきたとき。

T そう、ゴールタッチ。もう一つは？

C ターンです。

T ターンもあつたよ。

T （黒板に水泳のゴールとタッピングバー、選手の模式図をかいて）この選手のスピード、パラリンピックの人は速いよ。目は悪いけど体は速いよ。タッピングが遅かったらどうなる？

C 壁にぶつかる。

T ぶつかるよね。早過ぎたらどうなる？

C 早過ぎて失敗する。

T タッピングが早過ぎたら、スピードが遅くなるかも。ピタッと合わせるためには、コーチと選手はどのくらい練習するのか？

C 十回くらい。

T そうとう練習していると思う。選手が目指しているのが金メダル。コーチも金メダル。

T 今日はポッチャの勉強をします。写真を見て、どんな道具を使いますか？何を使ってやるの？

C 赤や青のボール。

T ボールを使いますよ。(黒板に赤と青のボールに見立てた○を書く)

T どんな色のボールを使うの？

C 白いジャックボール。

C 目標球。

T ここにボールがあつたら、どっちの…。

C 赤。

T 最後に、白に近い方にある方が勝ち。ポッチャはどういう障害？

C 足の悪い人。

T 足が悪い人だけじゃないよ。何という言葉で書いてあつた？

C 重度障害者。

T そう書いてあるね。(黒板に「重度」と書く)

T 重度ってどういう意味？

C 重い。

T 重いということ。重い障害の人です。写真にある人が、足にも障害がある人、それだけではなくて他の所にも障害がある人がやるのがポッチャ。

T 足じゃなく、他の所にも障害のある人、どこに書いてある？ポッチャの後ろの○の所に書いてあるでしょ。十五ページ見てください。今日は十五ページ全部書くよ。

【かく】 十四分

T 昨日のように、ゆっくり、大きな字でゆっくり書くよ。

T (黒板に文章を書く)

C (十五ページをノートに書く)

T (黒板に文章を書き終わると、教科書で一文字ずつ確認する)

T (机間指導で声掛けをする。なかなか書き進められない児童に声掛け。速く書いている児童に「よく見て書くよ」と声掛けをする。

T 今日少し長いけれど、一旦終わり。まだの人は続きは家で。鉛筆を挟んでノートをたたむ。教科書とノートを重ねます。

【よむ】 二分



- T 読みますよ。最初は声を出さないので、腰を立てて。
T (鞭を持って指黙読の指示)
C (黒板を見て、指黙読をする)
T しっかり声を出して読みます。合わせてね。
T (鞭を持って指音読の指示)
C (黒板を見て、指音読をする)

【とく】十分

- T 分からない言葉あるかな？
C アシスタント。
T アシスタントって何だ？
C テレビでよく：。
T アシスタントってこの中で何をする人？
C 手助けをすることです。
T 一言で言ったら？
C 手助け。
T 斜めの道路をランプと言うそうです。
T (黒板の文章を指し示しながら) ここ、一つ目の○、
ここ、二つ目の○、最後はこうなっているよ。最後、見
てください。「できます」「できません」「できません」
誰のことを書いています？誰ができます、できませんの。
C 一つ目は選手。二番目はアシスタント。三番目もアシ
スタントの人。
T 最初は選手。後ろの二つはアシスタントの人です。ア
シスタントができることは何でしょうか？
C ランプを動かしたり、ボールをランプに置いたりです。
T アシスタントができないことは？
C アドバイスをしたり、合図を送ったりです。
T 選手ができることは何ですか？こっちだよ。一番だよ。
C 小さな滑り台を使うこと。
T 何ができない選手が使うことができる？
C ボールをうまく持てない、運べない人。
T こういうのができないくらいの障害は？
C 重度です。
T ボッチャはそういう人でもできる種目。この選手は体
のどこを使ってこのスポーツに参加するんですか？
C 手。
T 手ではないんだな。
C 目です。
T 目は絶対使う。ここに書いてない言葉で聞いているんだ。
C 頭を使っている。
T 頭を使っていると分かる言葉はどれだ？大事な言葉が



あるんだ。

C 頭を使っている。

T それはどの言葉で分かるの？

C 。

T それをピタツと言っている言葉があるんだ。

C アシスタントに指示をしている。

T そう、指示です。指示するのは考えないとできないから、さっき言った頭を使うです。

T これでおしまいにします。明日は目指すものについて考えます。

